

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・総平均法による原価法によっている。

(2) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンスリース取引のうち重要性に乏しい取引については
通常賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及び残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|--------|---------------|-------------|-------------|---------------|
| 投資有価証券 | 1,572,149,000 | 200,000,000 | 199,645,000 | 1,572,504,000 |
| 定期預金 | 19,851,000 | 19,496,000 | 19,851,000 | 19,496,000 |
| 基本財産合計 | 1,592,000,000 | 219,496,000 | 219,496,000 | 1,592,000,000 |

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目 | 当期末残高 | (うち指定正味財 産からの充当額) | (うち一般正味財 産からの充当額) | (うち負債に対応す る額) |
|--------|---------------|----------------------|----------------------|------------------|
| 投資有価証券 | 1,572,504,000 | (0) | (1,572,504,000) | (0) |
| 定期預金 | 19,496,000 | (0) | (19,496,000) | (0) |
| 基本財産合計 | 1,592,000,000 | (0) | (1,592,000,000) | (0) |

4. 担保に供している資産

担保に供している資産はありません。

5. 保証債務等の偶発債務

該当する債務はありません。

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目 | 帳簿価額 | 時価 | 評価損益 |
|-----|---------------|---------------|------------|
| 国 債 | 886,016,000 | 916,947,900 | 30,931,900 |
| 社 債 | 1,261,044,465 | 1,285,834,876 | 24,790,411 |
| 合 計 | 2,147,060,465 | 2,202,782,776 | 55,722,311 |

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等はありません。

8. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引はありません。

9. 重要な後発事象

該当事項はありません。